

ポルトガル [Portugal] を発見するための本

について

ポルトガル [Portugal] を発見するための本

本は物語です。それらは記憶であり、回想ではありますが、アイデアや新しい世界でもあり、読者を日常から遠い場所へと誘う想像の旅でもあります。

背景が実際の場所で展開するストーリーの本を読むと、今後の旅への刺激となります。実際に訪れる場所が思い切り楽しめるようになり、細かい点や隠れた面に気づいたり、普通の旅行ガイドでは得られないような意味深く豊かな体験が得られます。



あなたのインスピレーションとなるように、旅の準備に役立つかもしれないポルトガルで起こった物語のちょっとしたリストをご紹介します。もちろん、これは文章と文学を通してポルトガルを知るための、あなただけのリストの最初のきっかけにいただければと思います。

ポルトガルで起こった物語

- ✓ 「供述によるとペレイラは...」アントニオ・タブッキ著
- ✓ 「リスボンへの夜行列車」パスカル・メルシエ著
- ✓ 「ポルトガルの高い山」ヤン・マーテル著
- ✓ 「リスボンの戦いの歴史」ジョゼ・サラマーゴ著

トラベルガイドでもある書籍

- ✓ ジョゼ・サラマーゴ著「(ポルトガルへの旅)」
- ✓ ジョゼ・サラマーゴ著「(象の旅路)」
- ✓ フェルナンド・ペソア著「リスボンで訪れるべき場所」

その他の物語を知るには、「[Directorate-General of the Book and Library](#)」のWebサイトで作者、およびポルトガル人の作品を検索してください。